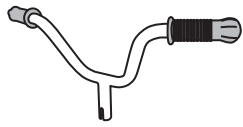
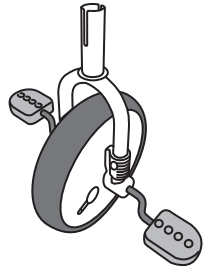


iiimo®
TRICYCLE #03 [イーモ]トライシクル

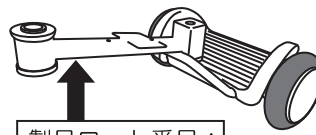
セット内容 ⚠️必ず組立て前にご確認ください。



① ハンドル

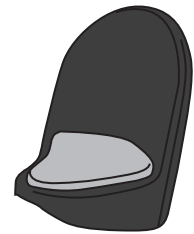


② フォーク



製品ロット番号：
フレーム裏面の
シールに記載

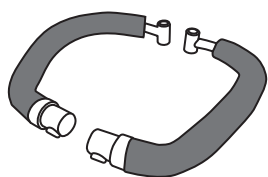
③ フレーム



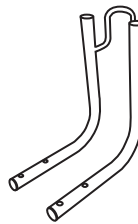
④ サドル



⑤ ガード支柱



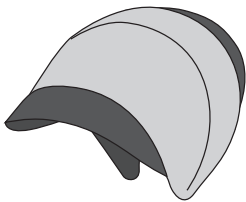
⑥ セーフティガード



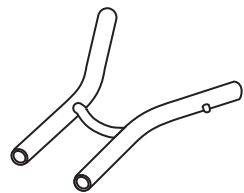
⑦ 背面支柱



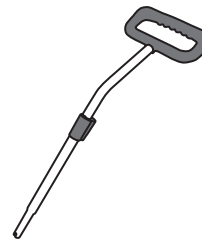
⑧ 足乗せステップ



⑨ サンシェード



⑩ サンシェード支柱



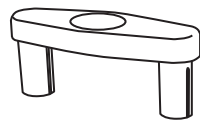
⑪ 押棒



⑫ ヘッドキャップ
(1set)



⑬ フェンダー



⑭ 支柱キャップ



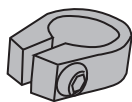
⑮ リアバッグ
ショルダーストラップ



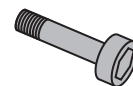
⑯ プラリング大×1



⑰ プラリング小×1



⑱ バンド×1



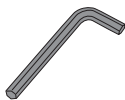
⑲ 六角穴ボルト×1



⑳ ノブボルト×2



㉑ ノブナット×2



㉒ 簡易工具



本説明書



保証書



㉓ サドルキャップ×2



㉔ 押棒キャップ×1



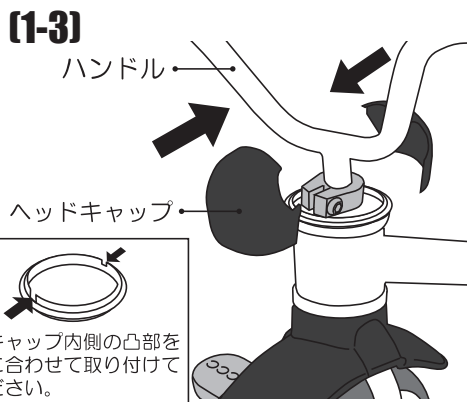
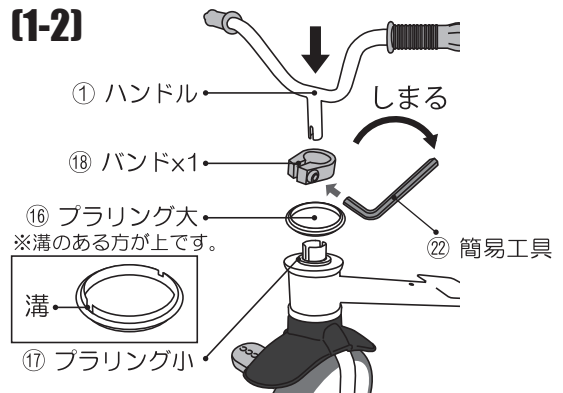
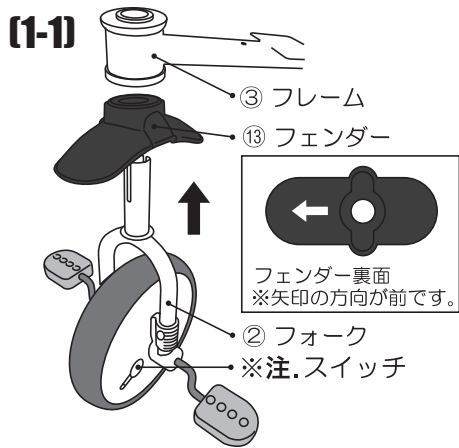
㉕ スペーサー×2

※これらのパーツはサンシェード・押棒・セーフティガードを取外しご使用いただく際に必要になります。お子様の手の届かないところで大切に保管してください。

組立て ⚠️ 組立ては必ず大人が行ってください。

1. フォークとハンドルの取付け

●組立てに必要なパーツ： ① ハンドル ② フォーク ③ フレーム ⑫ ヘッドキャップ
⑬ フェンダー ⑯ プラリング大x1 ⑰ プラリング小x1 ⑱ バンドx1 ⑳ 簡易工具



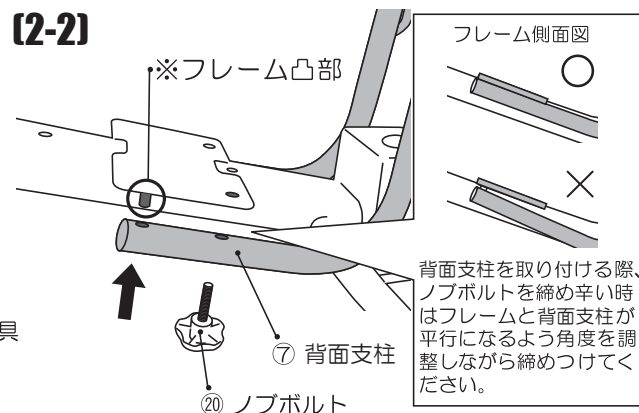
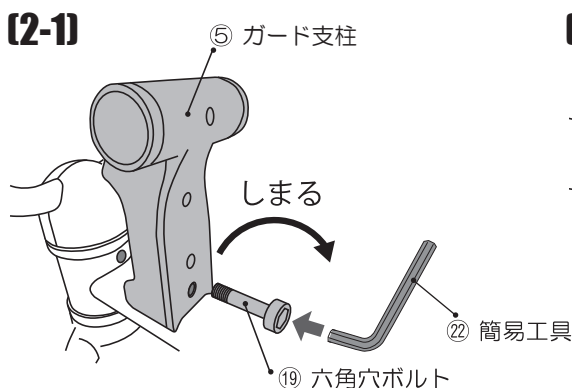
(1-1) ②フォーク、⑬フェンダーを③フレームに取付けてください。

(1-2) ⑯と⑰のプラリングと⑱バンド、①ハンドルを取付け、⑫簡易工具で①ハンドルを固定してください。

(1-3) ハンドルがしっかり固定されているのを確認し、ハンドルを挟み込むようにして⑫ヘッドキャップを取付けてください。

2. セーフティガードの取付け

●組立てに必要なパーツ： ⑤ ガード支柱 ⑱ 六角穴ボルトx1 ⑦ 背面支柱
⑳ ノブボルトx2 ㉑ 簡易工具



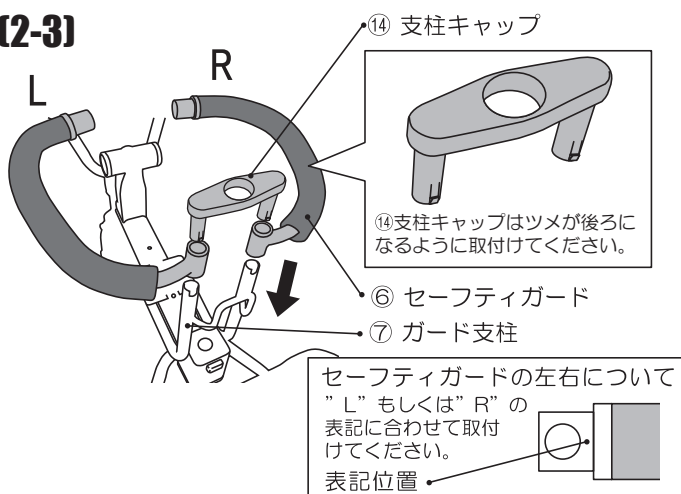
(2-1) ⑤ガード支柱を⑱六角穴ボルト、⑫簡易工具を使って③フレームに取付けてください。

(2-2) ⑦背面支柱を図のように※フレーム凸部に差込み⑳ノブボルトを使って取付けてください。

2. セーフティガードの取付け

●組立てに必要なパーツ：⑥ セーフティガード ⑭ 支柱キャップ

(2-3)

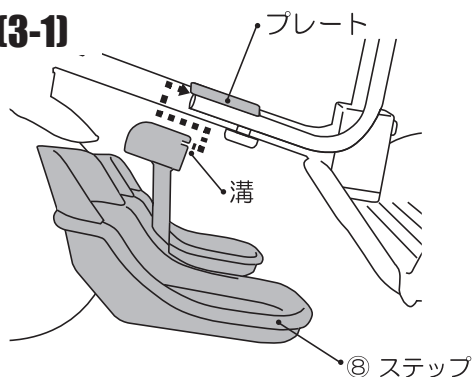


(2-3) ⑦背面支柱に⑥セーフティガードと⑭支柱キャップを取付けてください。
※セーフティガードの左右にご注意ください。

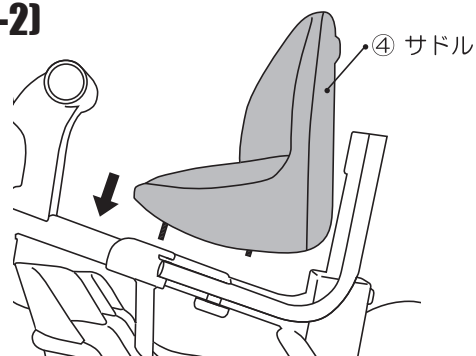
3. サドルとステップの取付け

●組立てに必要なパーツ：④ サドル ⑧ ステップ ⑳ ノブナットx2

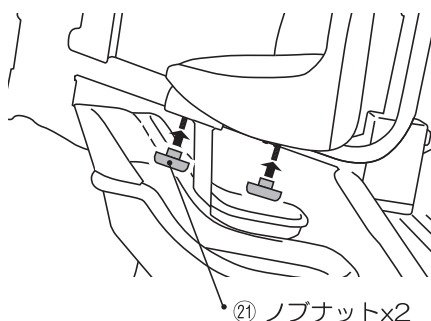
(3-1)



(3-2)



(3-3)



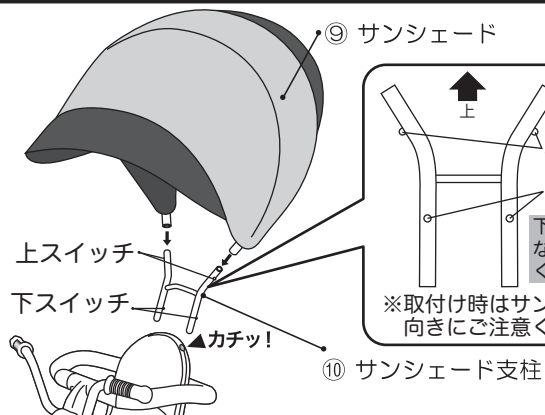
(3-1) フレームのプレートに⑧ステップの溝を引っ掛けるようにして取付けます。

(3-2) ④サドルをフレームに取付けます。

(3-2) ④サドルのネジを㉑ノブナットでしっかり締付けて固定してください。

4. サンシェードの取付け

●組立てに必要なパーツ：⑨ サンシェード ⑩ サンシェード支柱



⑨サンシェードのパイプ部分に⑩サンシェード支柱を差込みます。

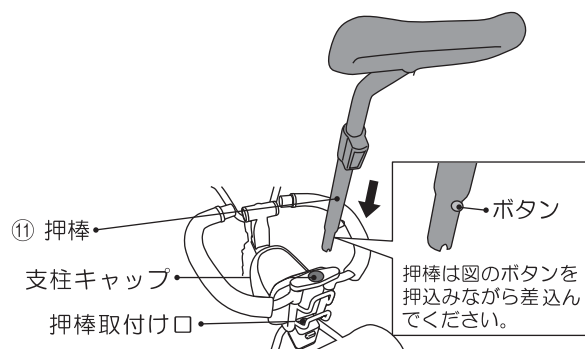
※サンシェード支柱の向きに注意してください

⑨サンシェードのパイプ部分の穴に上スイッチが入るように取付けてください。

⑨サンシェードを取付けた⑩サンシェード支柱をサドル上部の穴にカチッと音がするまで差込んでください。

5. 押棒の取付け

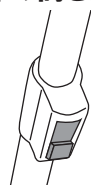
●組立てに必要なパーツ：⑪ 押棒



⑪ 押棒を支柱キャップの穴を通して本体の押棒取付け口にカチッと音がるまで差込んでください。

※この時、前輪が正しく正面に向いているか確認してから取付けてください。

押棒の高さ調節



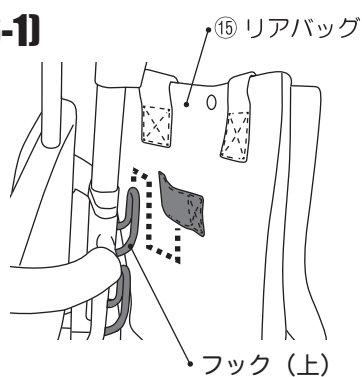
⑪ 押棒の高さの調節は⑪ 押棒のロックボタンを押し押棒上部をスライドして調節してください。

※高さは4段階です。高さはロックボタンからカチッと音が出る位置に合わせてください。

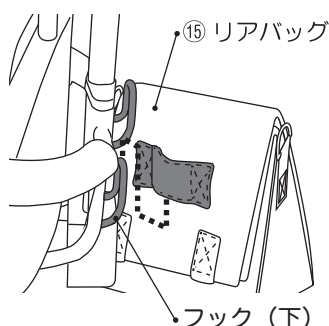
6. リアバッグの取付け

●組立てに必要なパーツ：⑮ リアバッグ

(6-1)



(6-2)

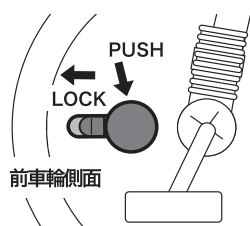


(6-1) ⑮リアバッグを図のように車体後部のフック(上)に引っ掛けて取付けてください。

(6-2) ⑮リアバッグを折りたたんで取り付ける場合は車体後部のフック(下)に取付けてください。

使用方法 ⚠ 使用方法をよくお読みになり正しくご使用ください。

フリーペダルの使い方



ペダルをフリー状態にする時

前車輪の”PUSH”ボタンを押し込むとペダルがフリーになります。

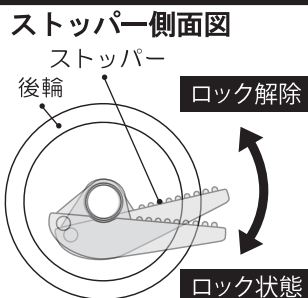
⚠ 注意 フリー状態でもペダルに荷重がかかっていない時、ペダルが回転する事があります。

フリー状態を解除する時

”LOCK”の矢印方向にスイッチをスライドさせるとペダルがロックされフリー状態が解除されます。

⚠ 注意 スイッチ操作後、少しペダルを回転させロックされているか確認してください。

ストッパーの使い方



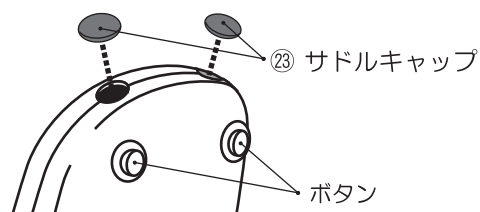
後輪のストッパーを下に下げるとロック、上にあげるとロック解除になります。

⚠ 注意 ストッパーは自転車などのブレーキ機構ではありません。一時的に後輪の回転を止めておくための機構です。お子様を乗せたまま放置しないでください。

サンシェード、押棒を取外してご使用の場合

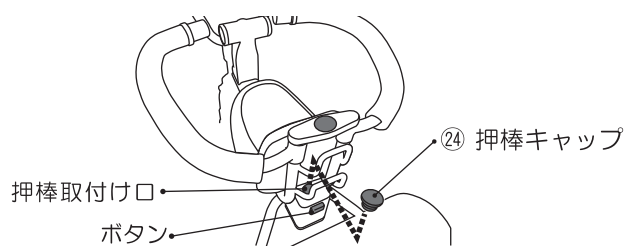
●作業に必要なパーツ： ⑳ サドルキャップ×2
㉑ 押棒キャップ×1

サンシェードの取外し



サドル背面のボタン2つを押したままサンシェードを取外します。
取外した後の穴に⑳サドルキャップを取付けてください。

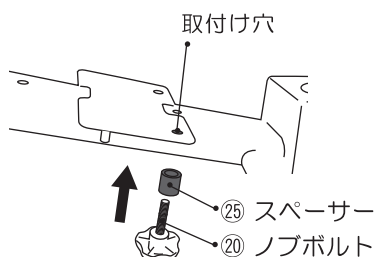
押棒の取外し



ボタンを押したまま押棒を取外します。
取外した後の押棒取付け口に㉑押棒キャップを取付けてください。

セーフティガードを取外してご使用の場合

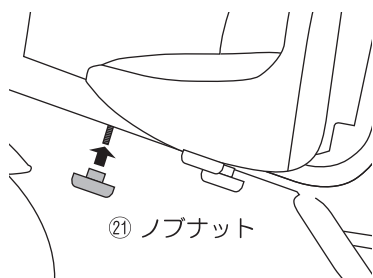
●作業に必要なパーツ： ㉒ スペーサー×2



㉑ノブボルトを取外し⑥セーフティガードと⑦ガード支柱を三輪車本体から取外してください。
その後、図のように㉒スペーサーを使用して再度㉑ノブボルトを取付けてください。

⚠ 注意 セーフティガードを取外す際は必ずガード支柱を三輪車本体から取外してください。

ステップを取外してご使用の場合



㉑ノブナットを一度取外し、⑧ステップを外します。
その後㉑ノブナットでもう一度サドルをしっかりと固定してください。

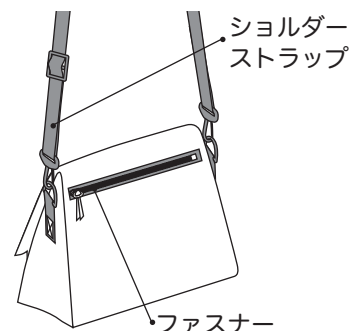
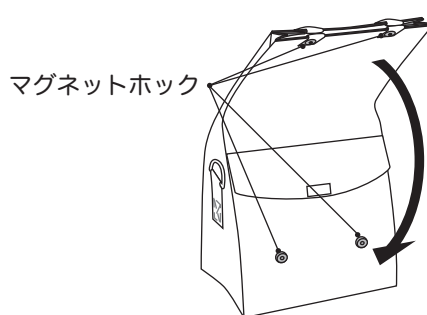
リアバッグを取外してご使用の場合

トートバッグ



三輪車本体から取外してご使用できます。

ショルダーバッグ



バッグ本体を折りたたみマグネットホックで固定します。
ショルダーストラップをバッグ両サイドのリングに取付けます。
荷物はファスナー部分から出し入れできます。

各部のお手入れと点検

日頃のお手入れ

- ・本体や車輪に付いた泥などの汚れは、柔らかいブラシや布で拭いて落としてください。ひどい汚れは少量の中性洗剤を多めの水で薄めたものを白色の布に染み込ませてぬぐった後、乾いた布でよく拭いてください。(シンナー・ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。)
- ・前車輪の軸受け・ハンドル金具の回転部分・後車輪の車軸にのみ、家庭用のミシン油が自転車油等を3ヶ月に一度程度少量注油してください。

乗車前の点検

- ・ハンドル・車輪・サドル・ペダルにがたつきや、ゆるみがないことを確かめてください。

布製品のお手入れ方法

- ・洗濯やクリーニングはおやめください。
- ・汚れた場合は乾いた白い布で軽く拭きとって下さい。汚れがひどい場合は、少量の中性洗剤を多めの水で薄めたものを白色の布に染み込ませて、軽く拭き取る程度にしてください。素材によって色褪せやシミになる場合もございますので、必ず目立たない箇所ですべて試してから行ってください。
- ・色褪せや日焼けを防ぐため、直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。また湿気などの多い場所での保管は、カビや金具のサビの原因となりますのでおやめください。

⚠️ ご使用上の注意

ご使用になる前に、必ずよくお読みください。

- ・押棒、ステップとセーフティガードは自分で三輪車をこげない幼児のための補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実に着き、自分でこげるようになりましたら押棒、ステップとセーフティガードを取外してください。取外した部品は、幼児の手の届かない所に保管してください。
- ・押棒に荷物を掛けて使用しないでください。
- ・足が地面及びペダルに確実に着くことを確かめて使用してください。
- ・ご使用対象年齢は1才半児から4才半児までが適正です。(身長77cm~100cm)
- ・初めて一人で使用する幼児については、保護者が使用場の注意を指導し、保護者のもとで遊ばせてください。
- ・押棒を使用する際は必ず保護者が操作を行い、幼児の足が巻き込まれないよう注意してください。
- ・幼児がサドルの上に立ち上がらないように注意してください。また、押棒に寄りかかると三輪車と共に転倒する危険があります。十分に注意してください。
- ・三輪車は構造上、ハンドルを切った時ペダルを踏み込んだ時に転倒することがありますのでご注意ください。
- ・幼児の足が地面に十分着かない状態で使用すると転倒する危険がありますので、大人が付き添ってください。
- ・車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないようにしてください。
- ・坂道や車両の交通量が多い所では使用しないでください。
- ・斜面及び段差のある場所、転落のおそれのある場所では使用しないでください。
- ・サンシェードとは自分で三輪車をこげない幼児のための補助具です。自分でこげるようになりましたら必ず取外してください。
- ・サンシェードに物を乗せたり掛けたりしないでください。
- ・リアバッグ(荷台)の耐荷重は6kgまでを目安としてご使用ください。
- ・二人乗りなどの危険な乗り方は絶対にしないでください。
- ・ステップの上に立たせないでください。また、乗降時の踏み台にしないでください。
- ・セーフティガードの上に乗ったり無理な力をかけないでください。
- ・セーフティガードを開閉する際は必ず保護者が操作を行い、回転部分には幼児の手が巻き込まれないよう注意してください。
- ・押棒を取り付けた状態で使用するとき、必ずステップを取付けて使用してください。
- ・幼児を乗せたまま三輪車を持ち上げないでください。
- ・時々手入れ点検をして、故障及び破損したまま使用しないでください。
- ・長い間のご使用中にネジやナットが緩むことがあります。お手数でも締め直してください。
- ・屋外で使用された後は、直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
- ・火気のあるところ、高温の場所には近づけないでください。
- ・砂場や水たまりで使用しないでください。
- ・三輪車以外の用途では使用しないでください。
- ・業務用・団体等では使用しないでください。
- ・小さな部品があります。組立てる際、誤飲の恐れがありますのでお子様がそばにいない状態で行ってください。

iimo®

TRICYCLE #03 [イーモ] トライシクル
ITEM No. 1041

iimo03-201609 MADE IN VIETNAM

M&M co.,Ltd 542-0072 大阪市中央区高津1丁目10番14号

商品に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 (土日、祝日を除く)

M&M お客様相談室

0120-078-815 (フリーダイヤル)



© 2010 - 2016 M&M co.,Ltd. All Rights Reserved.

iimo-life.com